道新（朝刊）　令和2年7月27日（月）

第3種郵便物認可

函大柏稜 接戦制し代表

函工、知内も南大会出場

2020 夏の高校野球大会 函館支部

最終日の26日、函館オーシャンスタジアムで各ブロック代表決定戦3試合を行った。Aブロックは函工が七飯・八雲・大野農の渡島連合を13－1の五回コールドで破り、Bブロックは函大柏稜が4－2で函大有斗を下した。Cブロックは知内が2－0で函ラサールを制した。3校は8月3日から札幌円山球場で開かれる南北海道大会に出場する。

函工は二回2死一、三塁から9番沢田が左翼線に2点二塁打を放って先制。続く三回は打者一巡の猛攻で長短9安打を絡めて11点を挙げ、試合を決定付けた。渡島連合は三回1死満塁から挙げた1点にとどまった。

函大柏稜は三回、3番村上の犠飛で1点先制。五、八回にも適時打で1点ずつ挙げ、九回に7番長尾が右前適時打でだめ押しの追加点を挙げた。函大有斗は八回、4番本田の中犠飛などで追いすがったが、後が続かなかった。

知内は二回、二塁打で出塁した5番川村が捕逸の間に生還して先制。続く三回に4番米田の中犠飛で加点し、リードを守り切った。函ラサールは三回1死から2連続安打で好機を作ったが、併殺打で得点できなかった。（和田樹）

▽Aブロック代表決定戦

| | | |